

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間	目標達成状況(任意)
1	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話あいをし、そこでの意見をサービス向上に活かす。	・施設発信で意義のある会議とする。 ・参加者選考の工夫をする。	・施設内での事故報告をし、アドバイスを受け支援に役立てる。 ・ご家族・地域関係者に参加して頂き、交流を図り、関係作りや、関係を切らないようにする。	12 か月	
2	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	・地域との交流の輪を広げ、ネットワークを広げる。 ・視野を広げ、施設職員のための支援とせず、家族や地域関係者からの協力体制を継続させる。 ・本人のくらし、思い等の分析に役立つアセスメントやケアプラン作成ができ、具体的目標に向けた取り組みができる。	・情報収集・目標設定の方法を具体化し、支援メンバーの輪を広げる。 ・一律のパターン化された生活リズムではなく、可能性をみだし、自然に生活できるように支援する。	12 か月	
3	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について早い段階から本人・家族との話し合いを行い、事業所で出来る事を十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組む。	・本人、家族、施設の考え方がずれないように、元気なうちから意向を把握する。 ・自分に置き換え前向きに考えて、やり残したことがないか、心配事がないか等細やかな視点で確認していき本人・家族への配慮を忘れない。	・実際に看取りの経験がある施設や、ご家族からの話をきいて、準備していく ・入居者様の身体状況・症状等の把握に努め、急変時には主治医の指示を受け迅速かつ的確に対応する。	12 か月	
4	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に昼夜を問わず、利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。	・年2回以上の訓練実施をする。 ・施設職員だけでなく、家族・地域関係者との協力体制を築く。	・ご家族や地区の消防団等に参加してもらい、施設内の状況をみてもらい、協力体制作りをする。	12 か月	
5	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日・時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている。	・“毎日入りたい”と思われる方への支援方法を考慮する。 ・本人、家族の意向を把握する。自分に置き換えて考え前向きに支援する。	・好みの日時に入浴ができるよう調査する。 ・元気なうちに、どのように入浴されているのかを観察し、それを記録に残しておく。介助が必要となったとき、誰でもご本人の希望通りに介助が出来るように工夫する。	12 か月	

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】			
実施段階		取 り 組 ん だ 内 容 (↓ 該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	○	運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		○	利用者へサービス評価について説明した
		○	利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		○	運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
			その他()
2	自己評価の実施	○	自己評価を職員全員が実施した
		管理者のみで	前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		○	自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		○	評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
			その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	○	普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		○	評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		○	対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
			その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	○	運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		9月	利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
			評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		9月	運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
			その他()
5	サービス評価の活用	○	職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		9月	「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		○	「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		○	「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
			その他()